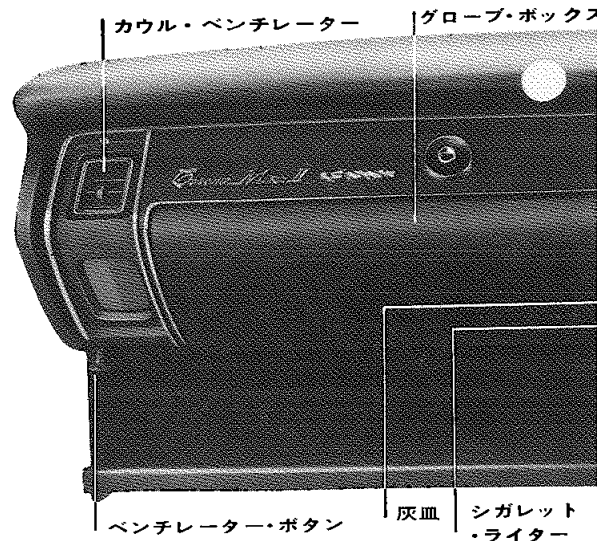
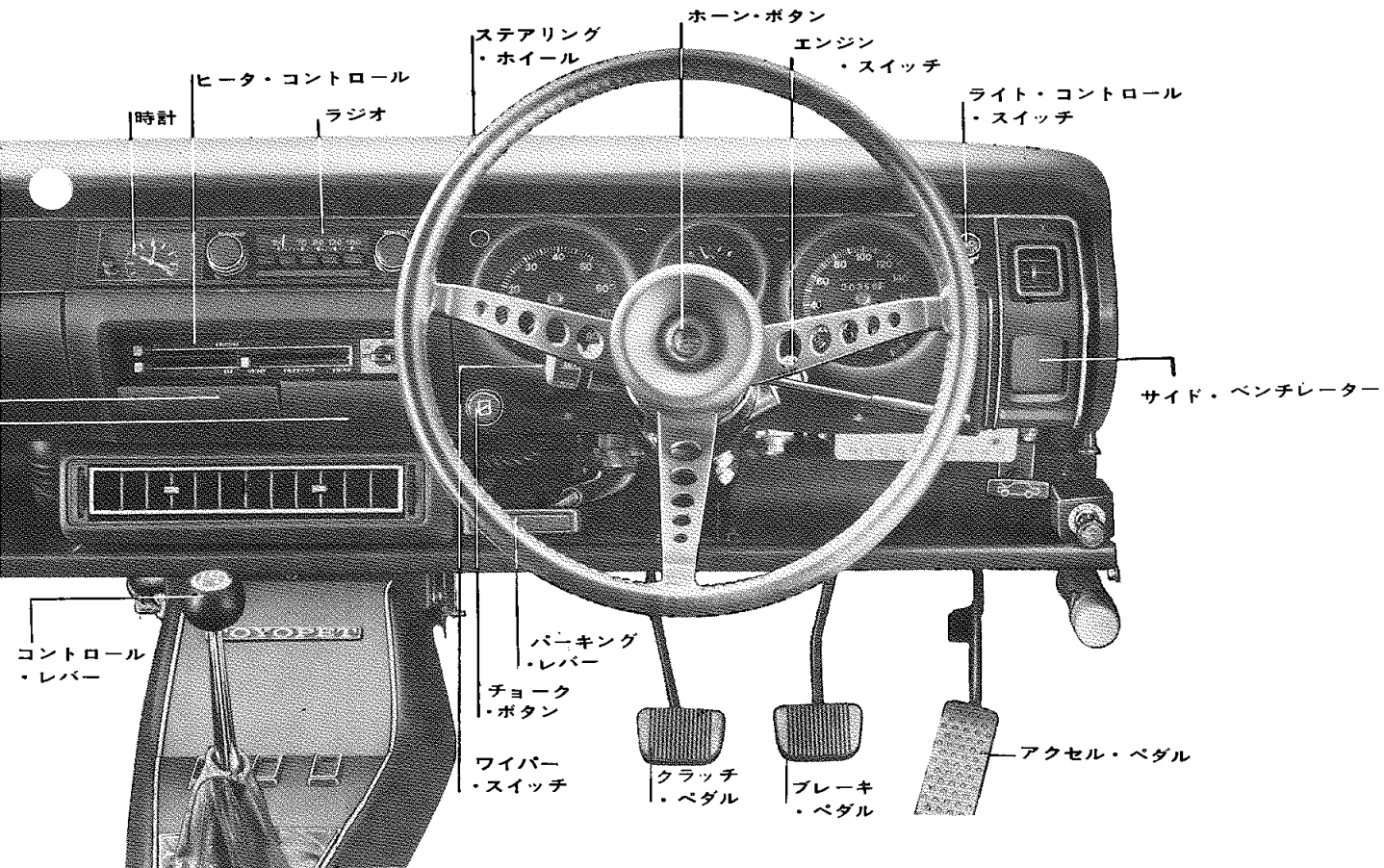


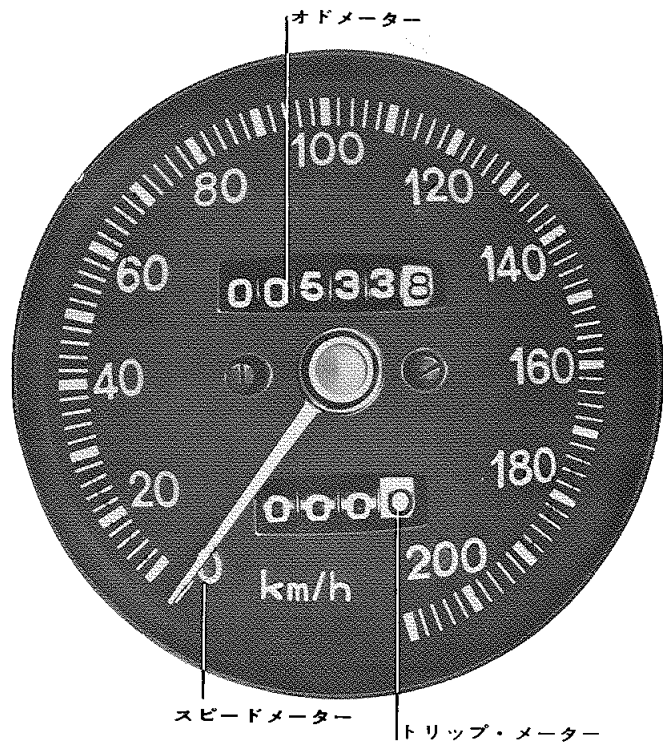
運転装置と計器盤

CORONA *MARK II* 1900 HARDTOP GSS





メーター関係



■スピードメーター

メーターの指針は、車の走っているスピードを指示します。

■オドメーター<積算距離計>

今までに走行した総距離を km の単位で表わします。この数字を見て、定期点検を行なってください。

白字に黒文字は、100m の単位です。

■トリップ・メーター

必要に応じて0にもどすことのできる積算距離計です。

数字の単位はオドメーターと同じです。

数字をもどすときは、トリップ・メーター・ダイヤルを下にまわしてください。

■ターン・シグナル・インジケーター・ランプ<方向指示器指示灯>

ターン・シグナル・ランプの右または左が点滅しているときに点滅します。

右折の場合には右、左折の場合には左のインジケーター・ランプが点滅します。

■ハイ・ビーム・インジケーター・ランプ<前照灯の指示灯>

ヘッドランプが4灯全部点灯<ハイ・ビーム>しているときにハイ・ビーム・インジケーター・ランプ（青色）が点灯します。

■パーキング・ブレーキ・インジケーター・ランプ<駐車ブレーキ指示灯>

エンジン・スイッチがONの位置で、パーキング・ブレーキが引いてあるときにBRAKEランプ（赤色）が点灯します。その状態でブレーキ・ペダルを踏むとBRAKEランプは消灯します。

■チャージ・ウォーニング・ランプ<充電警告灯>

運転中、充電系統に異常が生じた場合、あるいはヒューズが断線（HEATER）した場合、チャージ・ウォーニング・ランプが点灯し警告します。

エンジン・スイッチをONにするとチャージ・ウォーニング・ランプが点灯し、

エンジンを始動するとランプが消えます。

■ヒート・ゲージ

エンジン・スイッチがONのときに冷却水の温度を指示します。

ヒート・ゲージの目盛は50側から50℃、80℃、100℃、120℃を表わします。

冷却水温が110℃を越えたときは、エンジンに無理をさせないようにしてください。

冷却水の適温……………75℃～95℃

■フューエル・ゲージ<燃料計>

エンジン・スイッチがONのときにフューエル・タンクのガソリン量を示します。

エンジン・スイッチがONのとき作動しOFFにすると“E”側にもどります。指針がEを指示したら、ガソリンの補給をしてください。

■オイル・プレッシャー・ゲージ

<油圧計>

エンジン回転時の潤滑油の圧力を示します。

走行中、エンジンの回転数に応じて、 $1\sim 5\text{kg/cm}^2$ の範囲内で作動すれば正常です。エンジンの回転を上げても、 1kg/cm^2 以上を指示しないときは直ちにエンジンを止め、エンジン・オイル量を点検してください。エンジン・オイルが正規に入っているときは、他に故障がありますのでサービス工場に連絡してください。

■タコメーター<エンジン回転計>

メーターの指針が指示している数字を、100倍したものがエンジンの毎分回転数です。

目盛の70以上には赤色が塗ってあり、これが許容最高回転を表わしますので、これ以上は、絶対にまわさないでください。なお、各ギヤにおいては次の速度以下におさえてください。

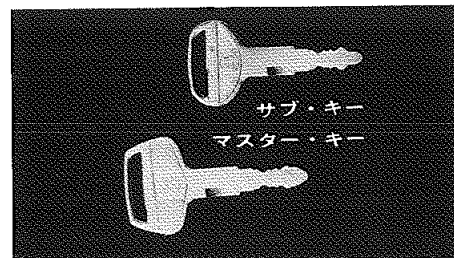
1 速	50km/h
2 速	90km/h
3 速	130km/h
4 速	170km/h
5 速	200km/h

<<注意>>

1. 高速でシフト・ダウン（低速ギヤにきりかえること）するとき、エンジン・ブレーキを使用するとき、又追越しをするときなど 7,000r.p.m を越えないようにしてください。
2. 標準最終減速比 4.375 における速度です。

スイッチおよびレバー関係

■キー



キーは、両差しのマスター・キー方法で、上下の方向性がありませんので便利です。

マスター・キーは、お車のすべてのキーシリンダーに使用できます。

サブ・キーではトランクとグローブ・ボックスの施錠、解錠ができませんので、お車をあずける際など、トランクやグローブ・ボックスを開けられたくないときに利用できます。

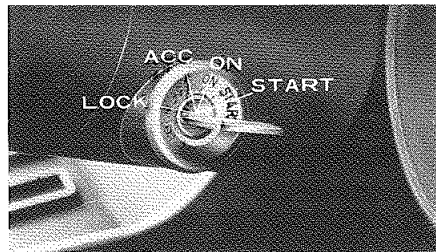
お車には、マスター・キー 2 個とサブ・

キー1個がついていますので、マスター・キー1個かサブ・キー1個のうちどちらかを財布の中などに入れて常に身につけておいてください。

マスター・キー1個は万一紛失されたときの予備にご家庭に保管してください。キーには番号が打刻されていますので記録しておかれると便利です。

万一、キーを紛失されたときは、コロナ MARK II 1900 ハードトップ GSS 取扱店にご相談ください。

■エンジン・スイッチ



エンジン・スイッチとステアリング・ロックが一緒に組み込まれた構造になっています。

ON…………エンジン運転中の位置で、すべての電気系統が作動します。

START…………エンジンを始動するときの位置で、スターター・モーターが作動します。始動後キーから手をはなすと、キーはスプリングの力でONの位置までもどります。

ACC…………エンジンを止めたまま、ラジオが聞ける位置です。

LOCK…………キーの抜き差しできる位置で、同時にステアリング・ホイールをロックしてしまう位置です。

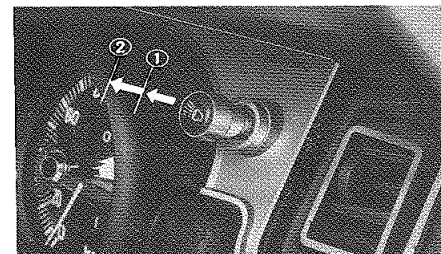
キーをLOCKの位置にして抜きますと再びキーを差し込み、ONにしないかぎりステアリングの操作ができなくなりお車の盗難防止に役立ちます。ステアリング・ロックを解く場合には、キーを差し込み、ステアリング・ホイールを軽く左右に動かしながらACCの方向にまわします。

■ステアリングのロックについて

〈注意〉

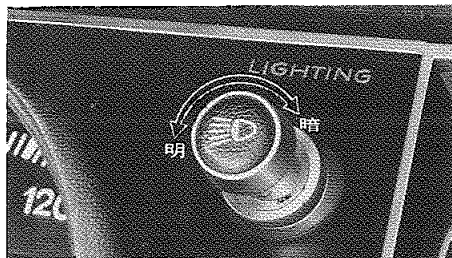
エンジンをかけずにお車を移動させるときは、エンジン・キーをONにするか、または1回ONにしてからACCにしてお車を移動させてください。エンジン・キーがLOCK位置のままでお車を移動することは絶対に避けてください。また走行中にエンジンを停止させる場合はACC位置とし、LOCK位置には絶対しないでください。

■ライト・コントロール・スイッチ



2段引き出し式のスイッチで、①および②でそれぞれ次の○印のランプが点灯します。

灯 火 名	①	②
ヘッドランプ		○
スモール・ランプ	○	○
テール・ランプ	○	○
ライセンス・プレート・ランプ	○	○
メーター・パイロット・ランプ	○	○



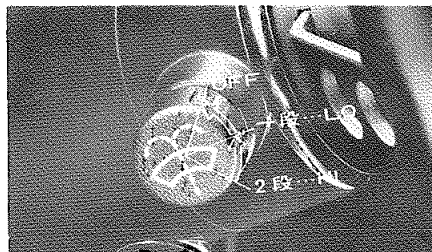
スイッチをまわすことにより、メーター照明の明るさを変えることができます。

左にまわす→明るくなる

右にまわす→暗くなる

右にいっぱいまわすと、メーター・パイロット・ランプは消えます。

■ワイパー・スイッチ

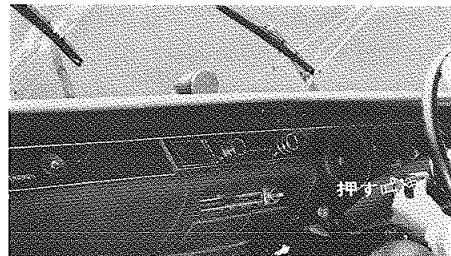


スイッチは2段回転式で、前側に1段まわすと低速、2段目までまわすと高速で作動します。
スイッチを切るとワイパーはウィンドウ下部で自動的に止まります。

《注意》

ガラスに泥水・埃がついている場合はワイパーを、また、ウォッシャー液が空のときウォッシャーを、作動させないでください。

■ウィンドウ・ウォッシャー

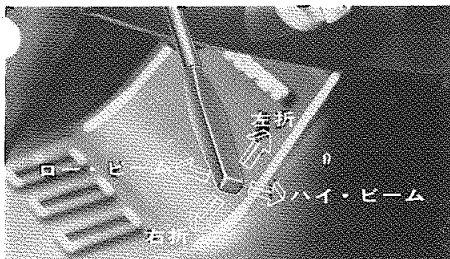


ウィンドウ・ウォッシャーはワイパーと連動式になっています。スイッチを押すとウォッシャー液が噴射され、同時にワイパーも数回作動し止まります。

《注意》

液が空のときはスイッチを入れないでください。モーターを傷める恐れがあります。

■ターン・シグナル・スイッチ・レバー ターン・シグナル・スイッチ



エンジン・スイッチがONのときに作用します。

レバーを上<左折>、または下<右折>の位置にすると、ターン・シグナル・ランプが点滅します。このとき、計器盤のターン・シグナル・インジケータ・ランプ（緑色）も同時に点滅します。

ハンドルをもとにもどすとレバーは自動的にもどります。

＜注意＞

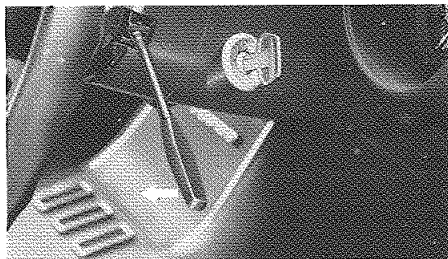
Y路字など、ハンドルの操作の少ないときはレバーが自動的にもどらないときがあります。このようなときは手でもどし

てください。

■ディマー・スイッチ

ヘッドランプが点灯しているときに作用します。レバーを前側に押すとハイ・ビーム（上向き）が点灯し、手前に引くとロー・ビーム<下向き>が点灯します。ハイ・ビームが点灯しているときは、ハイ・ビーム・インジケータ・ランプ（青色）が点灯し、それを知らせます。すれ違いのときは、相手の運転手のげん感をさけるため、必ずロー・ビームにしてください。

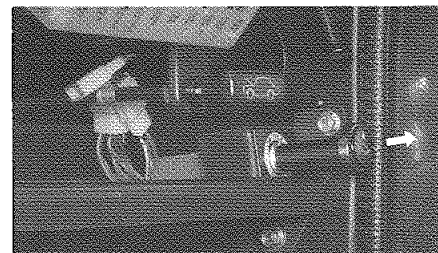
ヘッド・ランプ・ホーン



レバーをロー・ビームの位置から手前に引くと、ライト・コントロール・スイッ

チに関係なくヘッド・ランプのハイ・ビームが点灯しますが、手を離すと自動的にレバーがもどり消えます。先行車を追い抜く際、注意を促すのにご使用ください。

■ハザード・ウォーニング・ランプ・スイッチ<非常点滅表示灯スイッチ>

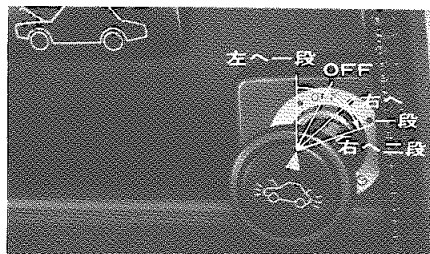


スイッチを引くと前後左右のターン・シグナル・ランプおよびターン・シグナル・インジケータ・ランプが同時に点滅します。

お車が故障などで、緊急路上駐車しているときは、他車の追突防止のため必ずご使用ください。

■ パーキング・ランプ・スイッチ

< 駐車灯 >



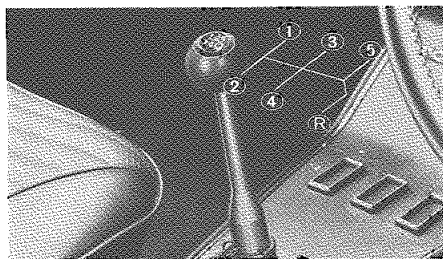
ハザード・ウォーニング・ランプ・スイッチをまわすことによってパーキング・ランプが点灯します。

左へ1段目……左側前後のパーキング・ランプが点灯

右へ1段目……右側前後のパーキング・ランプが点灯

右へ2段目……前後左右のパーキング・ランプが同時に点灯。

■ シフト・レバー



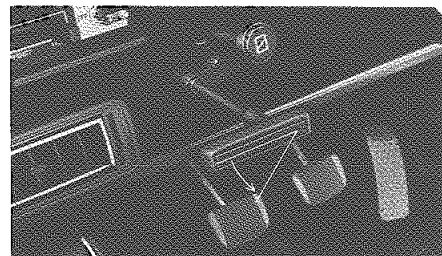
オール・シンクロメッシュの前進5段と後退1段です。



Ⓐにはコントロール・レバーをニュートラルの位置で下方へ押してからシフトしてください。

■ パーキング・レバー

レバーをいっぱい引くと、後2輪にブレーキがかかります。



レバーを左にまわし、いっぱい押しもどすとブレーキがはずれます。

エンジン・スイッチがONのときにパーキング・ブレーキ・レバーを引くと、タコ・メーター左上のパーキング・ブレーキ・インジケータ・ランプが点灯します。又、その状態でブレーキ・ペダルを踏むとランプが消えます。

<< 注意 >>

ランプが消えるのを確かめてから出発してください。

